

# 第74回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第6日目 9月26日(日)

第3位決定戦 石巻市民球場 1時間 36分

利府	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
聖和学園	0	1	1	3	0	4	×	9	2	9

(球) 三浦 徹 (一) 佐藤拓哉 (二) 佐藤 圭 (三) 7回コールド (三) 嶋田代志昭

【利府】	真木 唯斗	二	太田 沼田
【聖和】	阿部航大①	二	山内

▽本塁打 なし  
 真木 唯斗  
 阿部航大①, 山内  
 真木 唯斗  
 山内

【利府】	打数	安打	打点
(投)一 真木 唯斗	2	1	0
(右) 石垣 友希	4	2	1
(左) 遊佐 祐太	4	0	0
(一) 菅原 史也	2	0	0
投 関東 健翔	0	0	0
打 氏家 亜樹	1	1	0
投 小酒井 凱人	0	0	0
(捕) 太田 真斗	3	1	0
(二) 高橋 佑輔	2	0	0
(遊) 亀谷 晋之介	2	0	0
二 万城目 琳久	1	0	0
(三)遊 渡邊 慶太	3	1	0
中 鈴木 大河	2	1	0

【聖和学園】	打数	安打	打点
(遊) 佐藤 太広	3	1	1
(中) 佐々木 輝	3	0	0
中 駒井 志生	0	0	1
(二) 山内 海聖	4	1	3
(捕) 沼田 明日翔	4	0	0
(左) 船岡 陽	1	0	0
(右) 石丸 最強	2	0	0
(一) 大久保 蓮	1	1	1
(二) 齋藤 隼人	1	0	0
(投) 阿部 航大	2	1	1

投手名	打数	投球数	ストライク	ボール	三振	四球	死球	暴投	ノーアウト	失点	自責点		
真木 唯斗	8	38	2	0	3	0	1	0	1	0	2	2	
関東 健翔	9	32	3	0	0	1	0	1	2	1	0	3	0
小酒井 凱人	4	29	1	0	1	0	0	2	1	0	0	4	0

投手名	打数	投球数	ストライク	ボール	三振	四球	死球	暴投	ノーアウト	失点	自責点			
阿部 航大	26	102	7	0	7	0	1	0	4	2	1	0	2	1

【評】  
 聖和学園が7回コールド9対2で勝利し、14年振り2回目の東北大会出場を決めた。  
 先制したのは利府。2回表、安打敵失で三塁まで進め、併殺間に得点。3回表は適時打で2点目をあげた。  
 聖和は二度ともすぐに追いつき、4回裏に敵失・四死球で3点。6回裏に敵失・四死球で出塁、押し出し死球と3番山内の適時三塁打で4点を追加。一気に突き放して試合を決めた。  
 利府は7安打を放つも後続が続かず、守りでは途中登板した2投手の6四死球が得点に絡んだのが痛かった。

# 第74回秋季東北地区高等学校野球宮城県大会

□大会第6日目 9月26日(日)

決勝 石巻市民球場 1 時間 50 分

仙	台	育	英	0	0	0	2	0	0	1	0	6	0	9	【仙】	30	10	8	1	4	5	4	3	0	1
東	北	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	【東】	28	2	0	0	1	1	9	3	2	1

(球) 山館浩樹 (一) 雁部博昭 (二) 水戸恭平 (三) 大槻充夫  
 (仙) 斎藤 蓉 二 尾形 生方  
 (東) 高野 秋本 二 生方  
 ▽暴投 斎藤蓉1(仙), 高野1(東) ▽捕逸 なし

▽本塁打 なし  
 ▽三塁打 遠藤(仙)  
 ▽二塁打 秋元(仙) なし (東)

【 仙 台 育 英 】		打数	安打	打点
(左)	斎藤 陽	5	3	0
(中)	橋本 航河	3	1	0
(一)	岡田 大成	3	2	1
(右)	遠藤 太胡	3	1	3
(捕)	藤井 一太	0	0	0
(二)	秋元 響	4	2	3
(遊)	尾形 樹人	2	0	0
(三)	洞口 優人	4	1	1
(投)	斎藤 蓉	4	0	0
(遊)	大藤 想太	2	0	0

【 東 北 】		打数	安打	打点
(一)	柴田 昌吾	4	1	0
(中)	東海林 蒼	3	0	0
(右)	金井 翔陽	4	0	0
(左)	伊藤 千浩	3	0	0
(捕)	生方 一成	3	0	0
(二)	福永 悠真	3	0	0
(遊)	尾塩 叶和	3	0	0
(三)	小野 洋一郎	3	1	0
(投)	高野 秀	1	0	0
(遊)	秋本 裕斗	1	0	0

投手名	打数	投球数	ストライク	ボール	被安打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ノーアウト	失点	自責点
斎藤 蓉	28	105	9	0	2	0	1	0	9	1	0	1	0	0

投手名	打数	投球数	ストライク	ボール	被安打	犠打	犠飛	三振	四球	死球	暴投	ノーアウト	失点	自責点
高野 秀	23	125	7	0	6	0	3	0	4	3	2	1	0	8
秋本 裕斗	7	23	2	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	1

【評】

仙台育英が投打に圧倒し、10年連続25回目の優勝を決めた。斎藤蓉と高野の先発で始まった決勝戦は、両投手の好投で3回まで0を並べるが、徐々に仙台育英の打線が高野をとらえ始める。4回には秋元の適時打で2点を先制し、6回にもスクイズで1点を追加。8回には遠藤の3塁打を含む4長短打で一挙6点を挙げて試合を決めた。  
 投げては先発した斎藤蓉が、これまで4試合で38得点を挙げた東北高校の打者陣を105球、2安打9奪三振で完封し、3塁を踏ませない投球を見せた。